

対応行動チェック票 (社会福祉施設・病院)

対象物名	消防医院	実施日時	R ○ 年 ○ 月 ○ 日 ○ 時 ○ 分 ~ ○ 時 ○ 分
訓練実施者	○○ ○○	検証者	△△ △

測定項目	測定方法	自火報鳴動からのタイム	所要タイム	適否 ※1	備考 ※2	
出火場所の確認	仮眠の場合は15秒経過後行動を開始する 受信機・副受信機により地区表示灯が点灯した場所を見て指差呼称するまで	30 分 秒		○		
現場確認指示・放送 (非常用・業務用放送等)	他の職員に現場確認の指示を非常放送、電話、口頭により終了するまで	45 分 秒		○		
現場確認	出火場所の確認者又は指示された隊員等が出火室を確認して「火事だ!」と2回叫ぶまで	1 45 分 秒		○		
1 1 9 通報	自火報作動通報	自動火災報知設備が作動した旨の通報が終了した時点まで (火災通報装置等なし、自火報との連動なし)	分 秒			
	電話開始	電話の1を押した時点まで	分 秒			
	電話終了	通報が終わり受話器を置いた時点まで	分 秒			
	火災通報装置等	現場確認後押しボタンを押した時点まで	2 0 分 秒	○		
初期消火	消火器	放射体制をとって15秒間維持した時点まで	2 20 分 秒	○		
	屋内消火栓 (人)	放水体制をとって30秒間維持した時点まで	分 秒			
区画の形成	出火室の扉を閉鎖完了した時点まで (扉がある場合)	3 10 分 秒	2 分 30 秒	○		
情報伝達 (非常用・業務用放送等)	1	非常放送、業務放送等を活用して避難指示を開始した時点まで	2 45 分 秒	○		
	2	非常放送、業務用放送がない場合で、携帯用拡声器又はメガホンで避難指示を開始した時点まで	分 秒			
	◎ 3回の避難指示が終了した時点まで		4 分 50 秒		○	
避難誘導 *自力避難困難者の避難開始時点とは、入所者に手を触れた時点とする。 *自力避難困難者の避難終了時点とは、隣接区画等へ運び入れた (降ろした) 時点とする。	出火区画	自力避難者	避難開始時点 3 分 20 秒 避難終了時点 7 分 10 秒	3 分 50 秒	○	
		自力避難困難者	避難開始時点 3 分 40 秒 避難終了時点 8 分 20 秒	4 分 40 秒	○	
		区画の形成終了時点 (防火戸閉鎖完了)		9 分 0 秒		
	隣接区画 (1)	自力避難者	避難開始時点 5 分 10 秒 避難終了時点 10 分	4 分 50 秒	○	
		自力避難困難者	避難開始時点 6 分 20 秒 避難終了時点 15 分 40 秒	9 分 20 秒	×	限界時間超過
		区画の形成終了時点 (防火戸閉鎖完了)		- 分 - 秒		
	上階 隣接区画	自力避難者	避難開始時点 - 分 - 秒 避難終了時点 - 分 - 秒	- 分 - 秒		
		自力避難困難者	避難開始時点 - 分 - 秒 避難終了時点 - 分 - 秒	- 分 - 秒		
		区画の形成終了時点 (防火戸閉鎖完了)		- 分 - 秒	- 分 - 秒	

↓

消防隊への報告	消防隊員に対し、出火場所・避難の状況等を報告	開始16分30秒~終了17分50秒
---------	------------------------	-------------------

↓

近隣事業所等の応援	近隣事業所等の応援者に電話等で連絡	開始3分50秒~終了5分00秒	応援者は避難して来た入所者等を誘導・応急処置を行う
-----------	-------------------	-----------------	---------------------------

- ※ 1. 適否欄は、次の要領で記入する。
適正に行動した場合・・・○ 一部適正でない行動がある場合・・・△ 適正に行動しなかった場合・・・×
2. 行動が不適正の場合の状況等を備考欄に記入する。
3. 同一階に複数の隣接区画がある場合は、避難にもっとも要した区画の所要タイムを記入すること。
また、() 内には、隣接区画数を記入すること。
4. チェック票は、チェック者ごとに記入すること。